

ご使用になる前に

この取扱説明書（保証書付）を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

取扱説明書

Bluetoothスピーカー YCS-100

この度は、本製品をお買上げ頂き誠にありがとうございました。この取扱説明書（保証書付）は、大切に保管してください。お読みになった後は大切に保管しわからないことや不具合が生じた時にお役立てください。

日本国内専用 FOR USE IN JAPAN ONLY
本製品は家庭用として作られており、業務用には使用出来ません。室内での使用に限ります。

※製品の仕様や本書の記載内容などは、予告なく変更することがあります。



保証書付

保証とアフターサービス

保証書
●この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証書欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
●保証期間はお買い上げの日から1年間です。詳細は保証書をご覧ください。
補修用性能部品の保有期間
●本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
●補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
●消耗品のご注文などについては販売店にご相談ください。
保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

保証期間中は
お買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理致します。保証期間中であっても有料となる場合がございます。

アフターサービスについて				
アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店かキュリオムサポートセンターにお問合わせください。				
キュリオムサポートセンター  0570-00-9106 ナビダイヤル				
※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。				
<table><tbody><tr><td>受付時間</td><td>メールでのお問い合わせ</td></tr><tr><td>月～金 午前10時～午後5時30分 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)</td><td>E-mail: support@qriom.com ホームページ: http://www.qriom.com</td></tr></tbody></table>	受付時間	メールでのお問い合わせ	月～金 午前10時～午後5時30分 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)	E-mail: support@qriom.com ホームページ: http://www.qriom.com
受付時間	メールでのお問い合わせ			
月～金 午前10時～午後5時30分 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)	E-mail: support@qriom.com ホームページ: http://www.qriom.com			

個人情報のお取り扱いについて						
株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを受託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。						
長年ご使用の機器の点検をぜひ						
<table><tbody><tr><td>愛情点検 </td><td>このような症状はありませんか</td><td>故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。</td></tr><tr><td><ul style="list-style-type: none">●煙が出る●変な臭いがする●その他の異常や故障がある</td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	愛情点検 	このような症状はありませんか	故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に 点検・修理 をご相談ください。	<ul style="list-style-type: none">●煙が出る●変な臭いがする●その他の異常や故障がある		
愛情点検 	このような症状はありませんか	故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に 点検・修理 をご相談ください。				
<ul style="list-style-type: none">●煙が出る●変な臭いがする●その他の異常や故障がある						

※本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

安全にご使用いただく為に

商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明	図記号の説明
 警告	 禁止
「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。	 禁止
 注意	 指示
「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。	 指示
*1: 重傷とは、失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。	 禁止
*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。	 注意
*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。	

 警告
 禁止
 禁止
 禁止
 注意

発煙や変なにおいがするときは、すぐにACアダプターをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

ACアダプターは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む
交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。

分解・修理・改造はしない
感電・火災の原因となります。内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

機器の上に物を置いたり、異物を入れたりしない
入れない 金属類(クリップや針、コインなど)や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、感電・火災の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

内部に水や異物等が入ったらすぐにACアダプターをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に、点検をご依頼ください。

落としたり、強い衝撃を与えてキャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

運転手は運転中に電話しない
交通事故の原因となります。運転中の携帯電話の使用に関する関連法規をお守りください。

運転手は運転中に操作しない
交通事故の原因となります。車内で使用するときとは同乗者が操作するか、運転手が操作する場合は停車中に操作してください。

電源コードが傷んだり、ACアダプターが発熱したときはコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。

ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない
ぬれ手禁止 感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、本機に触れない
落雷による感電のおそれがあります。

ACアダプターの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜きゴミやほこりをとる
ACアダプターの絶縁低下によって、火災の原因となります。

次のような場所には置かない
●風呂場など、水がかかったり、湿気が多い場所
●雨、きりなどが直接入り込むような場所
●火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
●直射日光の当たる場所
●ほこり、油煙の多い(調理場など)場所
●振動の強い場所
●腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)の発生する場所
●ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所
火災・感電の原因となります。

車内で使用するときにはエアバッグの動作を妨げる場所や運転の妨げになる場所には置かない
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機が飛ばされて死亡事故やけがの原因となります。運転中に本機や配線に接触すると交通事故の原因となります。

シガーライターソケットから定格を超える複数の電源をとらない
定格を超えて使用すると火災・感電、車の故障の原因となります。

電源コード(シガーソケット)(12V⊖アース車専用)のプラグはシガーライターソケットに確実に差し込む
⊖アース車には使用できません。火災・感電や車の故障の原因となります。

シガーライタープラグに水や飲み物などをかけない
火災・感電や車の故障の原因となります。

悪路で本機ががたつくときは車のスピードを落とす
本機が飛び出しけがや事故の原因となります。

機器の上に乗らない
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。**禁止** 特にお子様にはご注意ください。

大きな音量で使用しない
大音量の使用は、場合により聴力障害を引き起こす恐れがあります。車内で使用するときには緊急車両のサイレンの音が聞こえる範囲内の音量でご使用ください。

シガーライターソケットは定期的に点検・清掃する
ソケットの中に異物が入ると火災の原因となります。

車ではエンジンをかけて使用する
バッテリー消耗の原因となります。アイドリング禁止の地域もありますので地域の条例にしたがってください。

Bluetooth機器について

●本機は電波法に基づく小電力データ通信システム無線機として、認証を受けています。以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解したり改造すること。
- 本機に貼ってある認証ラベルをはがすこと。

2.4 F H 1
●無線製品表示の説明 使用周波数：2.4GHz帯 変調方式：FH-SS変調方式 与干渉距離：10m 移動体識別装置帯域の回避：可能

●登録番号	YCS-100	●対応Bluetoothプロファイル	
●規格	Bluetooth Ver4.0	A2DP1.2	AVRCP1.3
●使用周波数帯	2.4GHz帯(2.402GHz～2.480GHz)	HSP1.2	HFP1.6
●変調方式	FHSS	●伝送電力	CLASS2 最大 4dB
●対応コンテンツ保護	SCMS-T方式	●Bluetooth 機器の登録	8 件
●伝送帯域(A2DP)	20Hz ～ 20,000Hz	●自動識別	最後に登録した 1 件
●伝送距離	約10m (金属製の遮蔽壁などでは著しく伝送距離が短くなる場合があります。)		

仕様

推奨動作温度	5～40℃(保管温度 -5～+60℃)
ACアダプター	
●入力	AC100～240V～ 0.8A
●出力	DC12V === 1.5A
本体	
●入力	DC12V === 1.5A
●USB端子出力	DC5V === 1A(携帯電話充電用)
●実用最大出力	8W(全高調波歪率10%、1kHz、4Ω)
●使用スピーカー	φ57mm
●寸法	φ80x185mm(直径×高さ、突起部含まず)
●質量	約458g(付属品含まず)

付属品(数量)
●ACアダプター(1)
●電源コード(シガーソケット)(1)
(12V⊖アース車専用、プラグ内蔵管ヒューズ F5A/125V)
●取扱説明書(保証書付き、本書)(1)

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品を使用したことによって生じた障害や損害、本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの付随的な損害に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねます。

注意

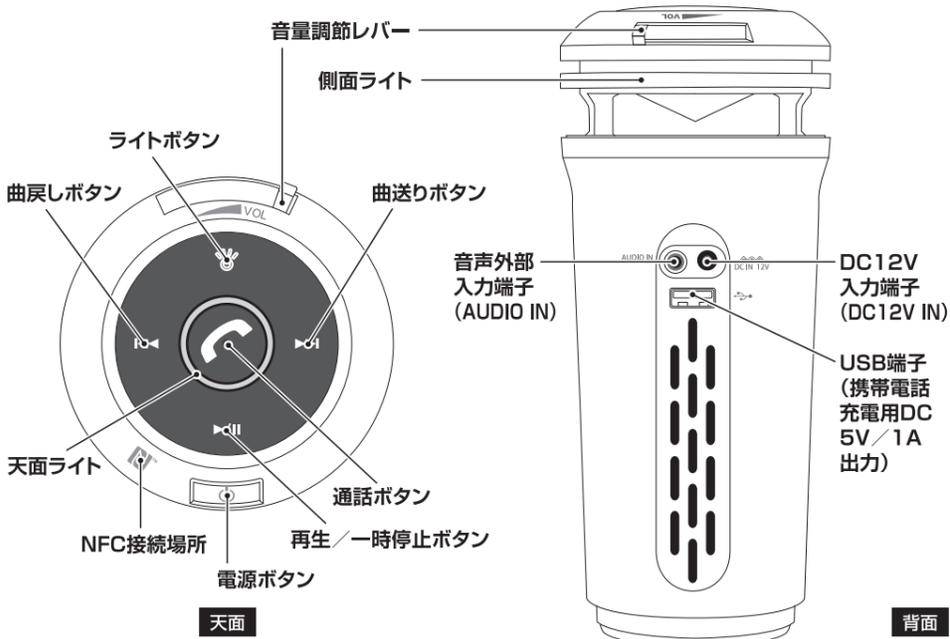
 **長時間で使用にならないときは、ACアダプターをコンセントから抜く**
プラグを抜く 万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

 **直射日光が当たる場所に放置しない**
禁止 車内や部屋の直射日光が当たる場所に長時間放置すると高温により故障の原因となります。本機に直射日光が当たらないようサンシェードやカーテンなどをお使いください。

 **ベンジン・シンナーなどは使用しない**
禁止 変形・故障の原因となります。

各部の名前と操作方法

各部名称



基本操作

- この取扱説明書に記載されている”長押し”は、3秒程度、”短押し”は0.1秒程度を押すことを表します。
- ボタン操作を行うと操作音が鳴ります。(音声外部入力使用時は除く)
- 音声外部入力を使用しているときは電源ボタン、音量調節、ライトボタン以外の操作は行えません。
- 音量レバーが最大の位置でも電話や音楽の音量が小さい場合は接続している機器側の出力音量が小さいことが考えられますので、接続している機器の取扱説明書を参照して音量の設定を確認してください。

電源を入れる/切る

電源ボタン を長押しして電源をON/OFFします。

電源が入るとライトが点灯し、メロディーが鳴ります。

再生する ▶||

再生/一時停止ボタン を押します。ボタンを短押しすると再生を開始します。

一時停止する ▶||

再生中に、再生/一時停止ボタン を押します。

再生中にボタンを短押しすると曲が中断します。再び短押しすると再生を開始します。

曲送りする ▶▶

再生中に曲送りボタン を押します。次の曲の先頭に進みます。

曲戻しする ◀◀

再生中に曲戻しボタン を押します。再生中の曲の先頭に戻ります。

ライトボタン

ライトボタン を押すと側面のライトをON/OFFします。初期設定はライトONです。

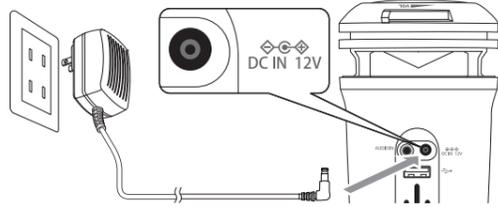
電源を接続する

家庭で付属のACアダプターを使用する

- 付属のACアダプターのDCプラグを本機背面にあるDC12V入力端子へ接続した後、ACアダプターの電源プラグを容易に手が届く家庭用コンセントへ差し込んでください。

注意

- 異常が生じた場合はすみやかにACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを抜き差しするときは、本体の電源を切ってください。
- 本機を使用しないときはACアダプターをコンセントから抜いてください。

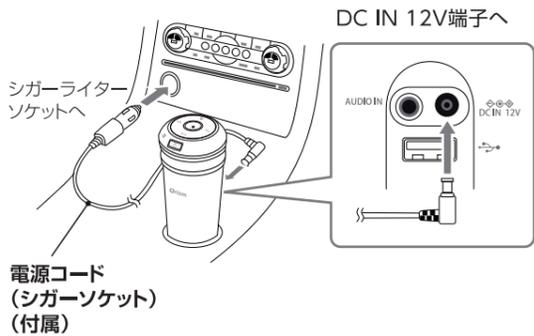


車で付属の電源コード(シガーソケット)を使用する

- 本機をカップホルダーに置き、付属の電源コード(シガーソケット)(12V⊖アース車専用)のDCプラグを本機背面にあるDC12V入力端子へ接続した後、車のシガーライターソケットに接続します。

注意

- 本機と電源コード(シガーソケット)は運転の妨げにならないよう設置してください。
- 電源コード(シガーソケット)をシガーライターソケットに挿したままエンジンを始動するとヒューズが切れる原因となることがあります。
- 使用後は必ず電源コード(シガーソケット)をシガーライターソケットから抜いてください。
- 電源コード(シガーソケット)を抜くときはコードを引っ張らずに必ずプラグ部を持ってシガーライターソケットから抜いてください。
- 本機を使用した後はなるべく車内に放置しないでください。日光が当たる車の中に放置すると高温により故障の原因となることがあります。



Bluetoothでワイヤレスで音楽を楽しむ

- Bluetooth機器の接続方法は各メーカー・機種によって様々です。接続するBluetooth機器の使い方については、ご使用の機器に付属されている取扱説明書を参照してください。Bluetooth接続で音楽を楽しむには、まず本機と携帯電話間を接続相手として登録する必要があります。これを本機では「ペアリング」と言っています。(機器によっては呼び名が違ふことがあります。付属の取扱説明書の指示に従ってください。)

ペアリングをする前に

- ペアリング設定は電源を入れてから30分以内で完了させてください。30分を超えると電源が自動で切れます。設定の方法や表示名称がBluetooth対応機器によって異なりますので、付属の取扱説明書に従って設定してください。
- 設定時は本機と携帯電話は1m以内の距離で行ってください。
- 電波の到達距離は使用環境で大きく変わります。(見通しの良い環境で10m程度です。)
- 登録は8件迄です。それ以上登録されると、登録の古い順に上書きされます。
- 自動識別は最後に接続した1件のみです。

Bluetoothで接続する方法

1. 電源ボタンを長押しし、本機の電源を入れます。(電源が入るとライトが点滅します。)
2. 電源が入ると側面ライトが点灯、天面ライトが点滅し、ペアリング設定ができる状態になります。
3. 携帯電話の「Bluetooth」を「オン」にします。
4. 携帯電話に「YCS-100」が表示されたら、それを選択します。
※ペアリングが完了しない場合は、再度1~3を行ってください。
5. 「接続が完了しました」が表示されたら設定完了です。
※環境により、接続完了に時間がかかる場合があります。
6. 携帯電話に収録されたお好みの音楽を選択して本機で再生します。
7. 本機でペアリングを切る、あるいは、本機を再度ペアリング待機状態にするときは再生/一時停止ボタン を長押ししてください。



NFC搭載機器同士で接続する方法

1. それぞれの機器についている「N」のロゴマークを近づけます。
2. ピピッと音が鳴ったら接続完了です。
3. 携帯電話に収録されたお好みの音楽を選択して本機で再生します。

注意

NFC簡単接続アプリケーションをダウンロードしてNFC機能を追加した端末にはNFCロゴマークはありません。このような場合は本機のNFCロゴマークの上でNFC簡単接続アプリケーションを起動した端末をゆっくり動かして接続できるポイントを見つけてください。



4. NFCで接続を切るときは、NFC機器同士を再度近づけてください。

音声外部入力端子に接続して音楽を楽しむ

- Bluetooth機器以外にヘッドホン出力等の外部出力を備えた機器に接続して音楽を楽しむことができます。

音声ケーブル(別売)を接続する

- 本機背面の音声外部入力端子(AUDIO IN)(φ3.5mmステレオミニジャック)と音楽を再生する外部接続機器の音声出力端子に合う音声ケーブル(別売)を接続します。



1. 電源ボタンを長押しし、本機の電源を入れます。
2. 音量調節レバーを最小位置にします。
3. 外部接続機器で音楽を再生します。
4. 音量調節レバーを好みの音量位置に調整します。

注意

- 音量調節レバーを最大位置のまま外部機器で音楽を再生すると、突然大きな音が出て聴力障害を引き起こすおそれがあります。
- 本機を使用しないときは音声ケーブルを本機の音声外部入力端子から抜いてください。本機に音声ケーブルを接続したまま外部接続機器側の接続を外すとノイズが発生する原因となります。
- Bluetooth機器とのペアリングが成立していても音声外部入力端子にケーブルが接続されている場合は音声外部入力優先されます。ペアリングしたBluetooth機器の音楽を再生する場合は音声外部入力端子からケーブルを外してください。
- 音声外部入力を使用しているときは電源ボタン、音量調節、ライトボタン以外の操作は行えません。

故障かなと思ったら

こんな時は	考えられる原因	処置
電源が入らない	電源接続が抜けている	「電源を接続する」を参考に各接続が正しく行われているか確認してください。
ペアリングできない	Bluetooth機器側で本機が有効になっていない Bluetooth機器側で本機の登録が消えている	Bluetooth機器側で本機を有効にしてください。 再度ペアリングを行ってください。
音が出ない (Bluetooth接続)	他のBluetooth機器とペアリングされていて、音楽を再生するBluetooth機器とのペアリングが切れている デジタル著作権で転送できない音楽ファイルを再生している	音楽を再生するBluetooth機器とペアリングを行ってください。 転送可能な音楽ファイルを再生してください。
音が出ない (音声外部入力接続)	音声外部入力端子に音声ケーブルが接続されている	音声外部入力端子から音声ケーブルを抜いてください。
音が出ない (音声外部入力接続)	音声ケーブルが抜けている	音声ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
音量が最大でも音が小さい	接続機器の出力音量が小さい	接続機器の取扱説明書を参照して出力音量の設定を大きくしてください。
ノイズ、エコーが入る	機器同士の干渉	ペアリング相手との距離を変えてみてください。

※商標について

- ・Bluetooth®のワードマークおよびロゴはBluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- ・N-Markは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です
- ・その他の商標およびトレードネームはそれぞれの所有者に帰属します。文中にはTM、®マークは記載していません。